

諫早市国民健康保険

第3期データヘルス計画・第4期特定健康診査等実施計画概要

第1章 基本的な考え方

1 計画の目的

データヘルス計画とは、被保険者の健康の保持増進に資することを目的として、保険者が効果的・効率的な保健事業の実施を図るため、特定健康診査・特定保健指導の結果、レセプトデータ等の健康・医療情報を活用して、PDCA（計画・実施・評価・改善）サイクルに沿って、運用するもの。

2 計画の性格・・・両計画を一体的に策定します

名称	第3期保健事業実施計画 (データヘルス計画)	第4期特定健康診査等実施計画
根拠法令	国民健康保険法第82条	高齢者の医療の確保に関する法律第19条
対象者	国民健康保険被保険者 (0歳～74歳)	国民健康保険被保険者 (40歳～74歳)

3 計画の期間・・・令和6年度～11年度までの6年間

第2章 健康課題の明確化

1 第2期計画にかかる考察及び第3期計画における健康課題

第2期計画の中長期的目標・短期的目標

- ・高齢化が進捗し医療費そのものを抑えるのは厳しいため、医療費の伸びを抑える
- ・脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎不全の重症化（合併症）予防を最優先
- ・上記疾患の患者数を減少させるとともに、新規患者を減少させる
- ・高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドロームを減らしていく
- ・住民自らの状態を確認できる場としての特定健診の受診率を向上させる

抽出した健康課題

	抽出した健康課題	優先順位
A	脳血管疾患に係る医療費の伸びを抑制できておらず、介護状態にも影響している	-
B	慢性腎不全（人工透析）の医療費の伸びを抑制できていない	-
C	脳血管疾患及び人工透析導入の新規患者の多くが高血圧である 特定健診における血圧Ⅱ度（160/100）以上の有所見者の割合が上昇 血圧Ⅱ度（160/100）以上の有所見者の健診後の医療機関受診率は4割弱と低い 高血圧治療中断者の割合が糖尿病治療中断者よりも高い	1
D	メタボリックシンドロームの該当者の割合は上昇し、治療中の人が多い 高血圧を有している人は肥満ありの割合が多い	2
E	脳血管疾患及び人工透析導入の新規患者の6割は6年間特定健診未受診である 特定健診の受診率が低い	3
F	高血圧・糖尿病・脂質異常の治療者割合は増加し、合併症併発では人工透析のみ増加	4
G	特定健診でHbA1c6.5%以上の有所見者の割合が上昇 糖尿病治療中断の治療再開率が低い	5

2 第3期計画にかかる目標（すべての都道府県で設定することが望ましい指標は下線）

健康寿命の延伸

【中・長期目標】

- ・脳血管疾患と慢性腎不全（透析）の総医療費に占める割合の維持または減少

【短期目標】

- ・特定健診結果において、血圧・メタボリックシンドローム該当者・糖尿病の有所見率の減少
- ・特定健診受診率、保健指導の実施率の向上
- ・特定保健指導により特定保健指導対象者の減少率の上昇

第3・4章 課題を解決するための個別保健事業

1 特定健診・特定保健指導の実施（第4期特定健康診査等実施計画）

最終的な目標としては国が示す60%を目指す、計画期間6年間における当面の目標値として実情に見合った実現可能性の高い数値を下記のとおり設定する。

	R4(参考)	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
特定健診受診率	37.0%	40.0%	43.0%	46.0%	49.0%	52.0%	55.0%
特定保健指導実施率	57.0%	57.0%	57.5%	58.0%	58.5%	59.0%	60.0%

2 重症化予防を柱とした保健事業の実施

- ① 慢性腎臓病重症化予防（糖尿病性腎臓病重症化予防）**強化**
受診勧奨（高血圧中断対策）、保健指導、地域連携事業の実施
- ② 広報・周知（ポピュレーションアプローチ）**継続**
・eGFRの周知を図り、認知度をあげる
・県の健康アプリを活用し広く周知を図る
- ③ その他の保健事業 **継続**
・人間ドック、若年者健診の実施
・適正服薬を促進（向精神薬重複処方取り組み）
・がん検診、歯周病検診の受診率の向上に取り組む（ミニ人間ドック、受診勧奨）

3 地域包括ケアに係る取り組み

- ・高齢者の保健事業と介護予防の一体的事業と連携し、健康・医療情報等の分析結果を共有し、高齢者の特性を踏まえた保健事業の展開や重症化予防において、切れ目のない支援を行っていく

第5・6章 計画の評価及び見直し、公表

- ・3年後の令和8年度に進捗確認のための中間評価を行い、計画を見直す
- ・目標管理一覧表で実績を毎年度確認し、改善度を評価する
- ・市のホームページ上で計画全体を公開する

Plan

第2期計画の目標

【中長期】

- ・高齢化が進展し医療費そのものを抑えるのは厳しいため、医療費の伸びを抑える
- ・脳血管疾患、虚血性心疾患、慢性腎不全の重症化（合併症）予防を最優先
- ・上記疾患の患者数を減少させるとともに、新規患者を減少させる

【短期】

- ・高血圧、脂質異常症、糖尿病、メタボリックシンドローム等を減らしていく
- ・治療中断者や医療受診が必要な人に対し受診勧奨を行う
- ・住民自ら体の状態を確認できる場としての特定健診の受診率を向上させる

データヘルス計画の全体像（PDCAサイクル）

Check

抽出した健康課題

A	脳血管疾患に係る医療費の伸びを抑制できておらず、介護状態にも影響している
B	慢性腎不全（人工透析）の医療費の伸びを抑制できていない
C	脳血管疾患及び人工透析導入の新規患者の多くが高血圧である 特定健診における血圧Ⅱ度（160/100）以上の有所見者の割合が上昇 血圧Ⅱ度（160/100）以上の有所見者の健診後の医療機関受診率は4割弱と低い 高血圧治療中断者の割合が糖尿病治療中断者よりも高い
D	メタボリックシンドロームの該当者の割合は上昇し、治療中の人が多い 高血圧を有している人は肥満ありの割合が多い
E	脳血管疾患及び人工透析導入の新規患者の6割は6年間特定健診未受診である 特定健診の受診率が低い
F	高血圧・糖尿病・脂質異常の治療者割合は増加し、合併症併発では人工透析のみ増加
G	特定健診でHbA1c6.5%以上の有所見者の割合が上昇 糖尿病治療中断の治療再開率が低い

PDCA サイクルとは・・・

- P (Plan) : 計画 データ分析に基づき計画作成
- D (Do) : 実行 事業の実施
- C (Check) : 評価 事業の評価・分析
- A (Action) : 改善 目標や事業の修正

Action

最終目標

健康寿命の延伸

中長期目標

- ・慢性腎不全による人工透析を予防し、医療費の伸びを抑制
- ・脳血管疾患の発症を予防し、医療費の伸びを抑制

短期目標

目標管理一覧の指標

- ・特定健診血圧Ⅱ度以上の割合の減少
 - ・特定健診でHbA1c8%以上の者の割合
 - ・特定健診でHbA1c6.5%以上で未治療者（問診）の減少
 - ・メタボリックシンドローム該当者の減少
 - ・特定保健指導による特定保健指導対象者の減少率
 - ・各種がん検診受診率の向上
 - ・歯科検診受診率の向上
- 【第4期特定健診等実施計画】
- ・特定健診受診率 55%
 - ・特定保健指導 60%

課題を解決するための個別の保健事業の実施

Do

第2期計画の実施状況

1 特定健診・特定保健指導の実施

		H30年度	R1年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度 目標値
特定健診	受診者数	9,180	8,658	7,213	7,412	7,262	50%
	受診率	41.7%	40.1%	34.0%	36.0%	37.0%	
特定保健指導	実施者数	500	491	376	390	379	50%
	実施率	50.5%	53.5%	55.1%	56.0%	57.0%	

出典：特定健診法定報告

2 重症化予防を柱とした保健事業の実施（新規等記載）

- ①重症化予防体制整備（H30～）
- ②糖尿病治療中断者への受診勧奨開始（H31.6～）
- ③慢性腎臓病重症化予防地域連携事業開始（R4.7～）
- ④慢性腎臓病重症化予防を柱とした糖尿病性腎臓重症化予防プログラムを作成（R5.3）

⑤市独自のキャラクターを印刷したポスター、ボールペンを医療機関等に配布し周知（R4～）

3 その他（新規等記載）

向精神薬重複処方への取り組み開始（H30～）



©ISAHAYACITY

課題	課題を解決するための指標	実績	
		H30年度	R4年度
-	総医療費	127億円	123億円
-	国保1人あたりの医療費	41.0万円	44.2万円
A	総医療費に占める脳血管疾患割合	1.93%	2.29%
B	総医療費に占める慢性腎不全（透析有）割合	4.06%	4.40%
C	特定健診で血圧160/100以上の割合	6.1%	6.4%
D	メタボリックシンドローム及び予備群の割合	31.6%	34.1%
G	特定健診でHbA1c7%以上の割合	4.4%	4.7%

課題	課題C：R4年度特定健診（特定保健指導対象者除く）	受診勧奨対象者	医療機関受診者	医療機関受診率
C	HbA1c6.5以上	213	176	82.6%
	血圧160/100以上	149	56	37.6%
G	R4年度糖尿病治療中断者	23	10	43.5%

課題E		単位（人）	
H30～R4年度 新規	脳血管疾患（入院）	人工透析	
人数	694	78	
6年以上特定健診未受診者	406	45	
未受診者率	58.5%	57.7%	



©ISAHAYACITY